



風船太郎が来たよ！ ～ 親子お楽しみ会 ～

今年度も、親の会で「親子お楽しみ会」を企画してもらい、6月19日に「風船太郎のルンルン・バルーンショー」を行いました。参加者は大人と子どもを合わせて100人ほど。2階のプレイルームはワイワイガヤガヤと大賑わいになりました。ショーのはじめには、風でくるくる回る大きな風船のわっかをジャンプする遊びをしてもらいました。子ども達は大喜びで、ジャンプ!とても楽しそうでしたよ。

ショーが始まると、不思議な手品や風船を使った楽しい遊びが次々行われ、みんな引き込まれていきました。みんなの代表で、マジシャンになったSくん。大きなバルーンに入れてもらったYくん。友だちからの声援も受けて、頑張っていましたよ(^^) 最後には楽しい風船教室も。

バルーンアートでハートや剣を作って遊びました。

笑い声が絶えない、あっという間の一時間でした。

親子で楽しい時間を過ごすことができ、また、他の親さんや子どもさんとも交流できる機会となったようで良かったです。

来年は、どんなお楽しみ会になるでしょうか。楽しみですね。

親の会の役員の皆さん、ありがとうございました。



6月のグループ遊び ～ふわふわキャッチ～

午後からのグループ遊びでは、「ふわふわキャッチ」ゲームを行いました。機械に設置された筒の中から、風でふわふわと舞い上がるリボンを網でキャッチする遊びです。二人で対決し、たくさん取れた人が「勝ち」となります。リボンは風に乗って、不規則な動きになる為、大人がやってみても結構難しい遊びですよ。

みんな、『一つでも多く取りたい!』という気合い十分。軽快な音楽とともにリボンが出てくると、一生懸命リボンを追いかけます。勝ちたい気持ちで、床に落ちたりリボンを集めて網に入れる子もけっこういました (;・∀・) (それは先生が網から出しましたが、たくさん取りたいという一生懸命さが伝わってきて、ナイスです!)



この遊びでは、『動くものをしっかりと目で追う』(ビジョントレーニング)、『網を水平に保ってコントロールする』(手首の安定性と目と動作の協応)などが経験できます。また、取ったりリボンを「1, 2, 3...」と数えることから、数の認識にもつながります。それぞれの子どもさんのペースに合わせて、先生と一緒にいきます。友だちの様子を見る、順番を待つ、なども頑張りました。

グループ遊びでは、友だちと一緒にやってみることで、「楽しい」「もっとやってみたい」という意欲を持つことができ、また、勝ったり負けたりする中で気持ちの調整も学びます。子どもには『遊び』が様々な力を育てる最も効果的な取り組みです。

これからも、いろいろな遊びに挑戦していきましょう!

